

小田急沿線 自然ふれあい歩道

小田急沿線自然ふれあい歩道とは、
小田急沿線に点在する身近な自然や文化財などを紹介する
環境活動の一つです。コースは全70コース。
各コースの最寄り駅でチラシを配布しています。

小田急多摩センター駅～小田急永山駅コース

多摩センター駅から豊ヶ丘・貝取・永山地区に至る
公園や緑地を巡るコースです。

コース内の主なみどころ



【① 東京都埋蔵文化財センター】

このセンターの常設展示によると、多摩ニュータウン区域内は旧石器時代から近世に至るまで絶えることなく人々が生活した痕跡が認められます。その総遺跡数は964カ所に達し、多目的に土地利用されてきたことが分かります。



【② 吉祥院】

創建は鎌倉時代の初期です。新田義貞の子・義興が武運を祈願した際に奉納した樹齢600年のシダレザクラは、都の天然記念物に指定されました。しかし、1964年の台風で枯れ、今はその子孫のシダレザクラが育っています。



【③ 貝取山緑地】

ここでは、人々が長年関わりあってきた里山の自然を観察することができます。尾根の乾燥しやすい所にはアカマツなどが生育し、緩斜面にはクヌギ・コナラの林が、急斜面には竹林が残っています。また、屋敷林の痕跡を残した林も観察できます。



【④ 瓜生緑地】

鎌倉街道に沿った細長い緑地で、途中のトンネルを境に北側は芝生と池、南側はせせらぎと樹木が特徴的です。春にはウメやサクラが咲き、秋には紅葉した木々が美しく輝き、四季折々の自然を堪能できる緑地となっています。



【⑤ 歩道沿いの植物】

ソメイヨシノやケヤキなどが植栽されている緑道が続いています。その緑道の法面には、芝などの緑化植物の中に、ミズヒキ、タチツボスミレ、ツユクサなど、この地域にもともと自生する植物がいつしか発芽し花を咲かせています。



【⑥ 瓜生せせらぎ散歩道】

流れのある細長い敷地に沿って、コノテガシワやヒバ類など樹形の美しい針葉樹が数多く植栽されている散歩道です。歩道の途中には里程(りてい)の目印を示す瓜生一里塚跡があり、エノキが植栽されています。

スマートフォンをお持ちなら…

小田急沿線自然ふれあい歩道アプリを無料配信中!

スマートフォンのGPS機能を使って、現在位置の確認も可能。
お散歩のお供に、便利なアプリをご活用ください。



列車運行状況および
各駅時刻表はコチラから

小田急電鉄

検索

www.odakyu.jp



小田急多摩線 自然ふれあい歩道 コースマップ



ルート 合計約 6.5km

メイン
ルート

小田急多摩センター駅 400m 埋蔵文化財センター 450m
吉祥院 850m 豊ヶ丘北公園入口 1700m 貝取北公園入口
350m 瓜生緑地入口 1450m 永山南公園 900m 永山北公園
400m 小田急永山駅

サブ
ルート

豊ヶ丘北公園出口 580m 瓜生せせらぎ散歩道入口
950m 瓜生緑地入口



凡例

メインルート	緑地	1 みどころ みどころポイント
サブルート	畑	Point... ワンポイント解説
道路	公園・果樹園	遊びの小道
鉄道	広場・運動場など	ビューポイント
高速道路	水田	信号機
川・池	建物	カーブミラー
		看板・道標
		神社
		寺
		あずまや

2015年10月5日現在 ※本マップに記載の情報は、道路状況などにより変更が生じている場合があります。